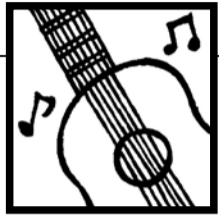




コーレ倶楽部通信



コーレ倶楽部通信新聞部
〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 コーレ
TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207



結成
15年!

「アコギを楽しむ会」にオジャマ

変わらず楽しくかき鳴らすぜ!

2025年になって早1ヶ月。毎月2回コーレに集い、アコースティックギターを演奏する「アコギを楽しむ会」は、2月で発足15年となります。発足人かつ代表の吉川さんに、その歴史を伺いました。

— アコギを楽しむ会が生まれて15年。おめでとうございます! 誕生のきっかけを教えてください。

吉川: 元々、会社にギターを持って行ったのがきっかけなんです。「ギターやるの?」ってなって、仲間内で弾いてました。でもなかなか皆で弾く場所が見つからなくて……。コーレのアクティブグループを作ったらどうかとアドバイスをいただいて、会を作りました。

— 会を作る前はこうされていたのですか?

吉川: 場所は、家だと叱られちゃうので、外で弾いてました(笑)。黒部川だったり、黒部ダムだったり、いろんな場所で弾きました。それはそれで楽しかったですよ!

— この写真(左下)は、結成当時のメンバーですね。

吉川: 懐かしいですね。会社の仲間や同級生など音楽的に聞いていた曲が同じなんです。Tシャツを見ていただければ分かりますが、60年代、70年代のロックやフォーク、それらを中心に挑戦していました。この写真は各々が持っているアーティストのTシャツでそろえています。

— 15年でいろんな曲やってきたんでしょうね。

吉川: そうですね。しばらく経ってから女性も加入してきて、できる曲が増えたと思います。

— 今ではキーボードも参加されていますね。

吉川: アコギを楽しむ会と言っていますが、一緒に音楽を楽しむ方ならどんな楽器でも構いません。キーボードという多彩な音色を出す存在のおかげで、ますます幅が広がった気がします!

アコースティックギターのキラキラした音に種類の違う楽器が加わって、もっと光り輝く音色になるのですね。音楽は「音を楽しむ」と書きます。様々なイベントで音を楽しんでいる皆さんの演奏、聴く側である私たちも受け取っていきたくと思います。これからも応援しております。(TEXT = 月がふたつ)



初期メンバー! 憧れのロックスターのTシャツを着ています。レッド・ツェッペリン、ザ・ローリング・ストーンズ、ピンク・フロイド。楽器もアコギ、ベース、12弦ギター……かっこいい!



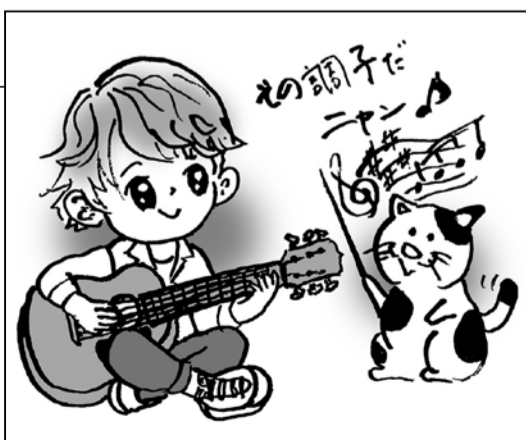
2012年のコーレ 24時間ライブの写真。吉川さんの息子さんも参加されていました。世代を超えて老若男女楽しめる仲間たち。煌びやかなアコースティックの音色が聞こえてくるようです。

「アコギを楽しむ会」メンバー募集中

アコースティックギターをこよなく愛するメンバーの集まりです。演奏に留まらず、雑誌の閲覧、CDやDVDの視聴も楽しんでいます。ギターを弾く「練習会」とギターに触れる「ミーティング」があります。教室ではないので指導はできませんが、経験の有無は関係ありません。アコギが大好きな人、アコギに興味がある人なら誰でも大歓迎。

参加資格: コーレ倶楽部会員 (いつでも入会できます)

※お申し込み・お問い合わせはコーレまで (tel. 0765-57-1201)



今月のひとりごと

目指せ豊かな生活……お金について

「あなたの愛も幸せも、お金の問題です」って言われたら……勿論お金が全てではないと思う。ただし愛や幸せを感じ取るのと、それを維持できるかは、別問題ではないでしょうか。性格や人間性を別とするならば、人はお金がある人の方に魅力を感じます。「いい人だけど無職」では困ってしまいます。これはお金と愛の問題がどこかで繋がっている事を示しています。学生時代は旅行するのに格安チケットを買ったり、深夜バスを利用したりして移動手段を安くおさえます。でも、社会人になって暫くするとスキー場に隣接したホテルを予約し新幹線や車で出かける様になるでしょう。これは「時間」と「快適」をお金で買っていますよね。学生時代に出せなかった1万円、2万円を上乗せして移動時間を短縮し快適な宿泊先を確保する。そう考えると「学生の頃は行けなかった温泉へ行こう!」というもあなたの働き方に繋がります。

より高い能力を獲得して、高い評価を受ける事が必要となります。小さな積み重ねが大切です! 将来、余裕のある人生に辿り着き、多くの幸せをお金で手に入れるヒントは、おのずと見つかるはず。闇バイトなどで他人のお金を狙うなど論外です。

> 真面目に働くこっちゃん金持ちが言っていた

アクティブグループ

「アクティブグループ」とは、コーレ倶楽部会員の中で、特に意欲的・積極的に活動するメンバーが集う、いわば「サークル」みたいなもの。自己表現したい人、裏方に興味のある人、ボランティア活動したい人……何かしたくてムズムズしているいろんな人たちが、それぞれ自分の得意分野を持ち寄り無形の情熱を有形に変えていくグループです。何を上げるかによって構成メンバーは変化するでしょう。しかし、主役は常にあなた自身です。

アクティブグループ活動場所として、専用の部屋を無料で開放しています。ミーティングなどに、お気軽にご利用ください。興味を持ったサークルがあれば、コーレまでご連絡ください。



コーレ倶楽部アクティブグループ 2月の活動予定

大人のピアノサークル ドレミの会

ピアノを楽しんでいます。特に指導はありません。
▼2月1日(出)・24日(月) 各日 13:00 ~ 17:00

弦楽サークル 楽屋ストリングス

ヴァイオリンを楽しみましょう。初心者大歓迎。
▼2月3日(月)・10日(月)・17日(月) 各日 19:30 ~ 22:00

アコギを楽しむ会

アコースティック・ギターを楽しみます。見学歓迎。
▼ミーティング: 2月9日(日) 19:00 ~ 22:00
2月16日(日) 19:00 ~ 22:00

消しゴムはんこづくり ペったん

1回だけの参加も大歓迎。初心者もOK、材料費必要。
▼2月27日(木) 19:30 ~ 21:00

コーレ倶楽部通信新聞部

この倶楽部通信を毎月作っています。お仲間募集中。
▼ミーティング: 2月11日(火) 10:00 ~ 12:00

お問い合わせ: コーレ (tel. 0765-57-1201)

こんなン観てきました！

コンサート、お芝居、映画、美術展など、倶楽部会員からの鑑賞レポートが届きました。

野村万作 新狂言の会 「蚊相撲」「水汲」「棒縛」

2024年9月27日/コラーレ

闇夜に灯りがともされ、幻想的に浮かび上がる能舞台。響き渡るのは、秋の虫の声。時折ざっと吹く風は、少し肌寒いくらい。素晴らしい雰囲気の中で、野村万作、萬斎、裕基3代の万作の会を堪能しました。

コミカルであり、時にぐっと魅入られる伝統芸能である狂言。実は鑑賞の少し前、同じくコラーレであった狂言チャレンジワークショップなるものに参加していました。狂言師の方から解説を聞き、演目を鑑賞。さらには歩き方やセリフ等を自分でやってみるといふ、とても濃厚な内容でした。歩く、相手を打つ、泣くなど、自分でやってみると想像していたより難しく、狂言の奥深さを実感できました。狂言の世界に少し入り込めたような、そんな気持ちにもなりました。

そういう経緯もあったからか、今回で5回目となる狂言はこれまでとはまた違う感覚で鑑賞できたような気がします。一挙手一投足に引き込まれました。

演目は3つ。『蚊相撲』は、人間と蚊が相撲を取るという奇想天外な作品でした。蚊の精を演じた萬斎の表情、動き、声に、大きな笑いが起きました。『水汲』は、新発意(見習い坊主)と娘の小歌のかけあいに聴き入りました。万作は御年93歳とは思えない声と動きでした。良い意味で枯れた、極地の舞台だったと思います。『棒縛』は、二人の酒好きの家来が主人の留守中に酒を盗み飲むお話。家来の一人を演じた裕基、若々しい声と瑞々しい動きでこの先もまた楽しみだなあと感嘆されました。

野村家3世代、それぞれの個性や魅力を堪能できる素晴らしい夜となりました。これを毎年、当たり前のようには堪能できるコラーレの凄さも実感しました。来年は、コラーレ開館30周年記念の特別な公演を予定しているとの事、今からとても楽しみです。 <RH/女性>

影絵と和楽器「KAGENの世界」

2024年10月19日/コラーレ

「影絵」このふた文字だけで心の中に懐かしさが広がったのは、母の手から生まれた「きつね」が障子に映し出されたあの幼い日の光景が甦ったからだろうか。はじめに、ワークショップで子供さんたちが挑戦した影絵の披露があり、純粋な心そのままの素直な切り絵と可愛いストーリーが、KAGENの世界への素敵入り口となった。

《スーパーシルシ》奈良時代に実在した「利波臣志留志」が、庄川の治水に力を注ぎ、氾濫から民と土地を守り、砺波の礎を築くまでの話である。暴れ川の激しい動き、立ち向かう民、出現した美しい散居村。スクリーンに映る広田郁世氏の原画、凛と響き渡る坂田美子氏の琵琶と歌、一面から幾多の音を奏でる稲葉美和氏の箏、琴線に触れる坂田梁山氏の尺八・笛、そして、扇の要の存在と思わせる木村たかのぶ氏のパーカッション。影と光と和楽器の融合で創り出された至高の世界に魅せられた。

《たけとり物語》光る鉢、玉の枝、龍の首の玉、燃えない布、燕の巣の中の貝。姫との結婚を望む若者は要求に応えるべく、宝物をネットショッピングで探すという驚きの手段をとる。その結果、真っ赤な偽物が届いたのは、やはりというべきか。軽妙洒脱な社会風刺に爆笑がおきた。

《ベルベットのうさぎ》英国で誰もが懐かしむ古典名作。クリスマスに男の子の元にやってきたうさぎは、単なる縫いぐるみではなく真の友だちとなり、かけがえのない楽しい日々を共に過ごす。しかし避けられない別れが突然やってくる。妖精によって本物になったうさぎは、男の子と再会するが……。愛しさと切なさに思わず涙がこぼれた。

2003年より富山県に拠点を置く、アメリカ出身のジャック・リー・ランドル氏は、自分にとって「黒部は日本のふるさと」と語る。その嬉しい言葉に、温かい空気がホールを満たす。鳴り止まない拍手の中に身を置きながら、全く同じ舞台を今すぐにも、もう一度観たいと思った。

<YS/70代 黒部市>



ある日の「卑弥呼くろべ」

ボランティア「卑弥呼」のメンバーが
とある日の活動をご報告します♪



2024年卑弥呼くろべ最後の活動は、コラーレの門松作りでした。今年はメンバー8名が参加。土台に2m30cmもの青竹をどっしりと立て、左右対称に見事な門松を完成させました。



笑顔の切り口の青竹、大王松、梅で骨格が決まったら紅白の実もたわわな南天、葉牡丹、子孫繁栄を意味するゆずり葉をふんだんに使い「どこよりも最高に豪華な門松だわ!」と大満足。



各自が思い思いに投入する花材は時としてワヤワヤになることもあり、全体を見て散髪・調整を施し華やかな門松となりました。後は新年に多くの皆さまを迎え寿ぐばかりです。



新聞部からのおてがみ

早いものでもう2月。年始に立てた目標の進み具合はいかに? えっ何、自分はウサギタイプだからゆっくりに寝ころがったりしながら最終ラストスパート。そんなこと言っているとまた年末近くになって慌てふためいてあたふたかもですよ。

さて、そんなタイプの方にお勧めしたいのが今月の特集「アコギを楽しむ会」の活動形態。1月のアクティヴグループ・パーティーに始まって3月のEarth Moving、そして8月の24時間ライブ。年間を通してこまめにライブを展開しています。小事は大事を生む、コラーレを訪れた時彼らの爽やかなサウンドに出会えるかも。ぜひ応援してくださいね。 <正>



投稿記事募集中

【こんなン観てきました】
コンサート、演劇、映画、美術展等の鑑賞レポート。会場はコラーレ以外でもOK。1,000字程度で、公演タイトルと鑑賞日も忘れずに。

【気ままになんでも写真館】
あなたが撮った写真を送ってください。「畑でできた大きな大根を見て」「我が家のペットです」等、何でもOK! コメントは120字程度で。

【わたしの旅行記】
国内、海外問わず、旅行体験を1,000字程度で書いてください。



プリンセスQP ズバリ占う! あなたの2月の運勢



- 【1月生】勇気を持って一歩踏み出すと豊かな人間関係が築ける星回り。恋愛運低調。金運低迷。仕事はサポートが大事。
- 【2月生】食わず嫌いでも挑戦すれば良い結果の星回り。恋愛は相手の気持ちに添えて吉。金運好調。仕事運絶好調。
- 【3月生】本当に情熱を感じる事を選べば後悔しない星回り。恋愛運低調。金運平穩。仕事は新しい分野に挑戦して吉。
- 【4月生】理想の未来をイメージして力が湧く星回り。恋愛運好調。金運節約で吉。仕事は何が必要か見極め行動して吉。
- 【5月生】他人の幸せを願えば心満たされる星回り。恋愛は焦らずで吉。金運絶好調。仕事は会話を楽しむと良い影響が。
- 【6月生】人の為の行動が大きな成果となる星回り。恋愛は相手を受け入れて吉。金運平穩。仕事はスキルを活かして吉。

- 【7月生】自分の意志で選んだ事に注力すべき星回り。恋愛は相手の内面を見よ。金運良好。仕事は言葉選びが大切に。
- 【8月生】自分から笑顔を向けるべき星回り。恋愛運低迷。金運収支の確認を。仕事は苦手な人と協力ができて成功する。
- 【9月生】過去の事が気になり感情が引っ張られる星回り。恋愛運好調。金運平穩。仕事は部下に建設的な助言ができ吉。
- 【10月生】あなたの笑顔が周りを明るくする星回り。恋愛は会話が弾み吉。金運絶好調。仕事は効率的な予定管理で吉。
- 【11月生】やりたい事に挑戦して満足を得る星回り。恋愛運絶好調。金運良好。仕事は問題が発生しても冷静に対処し吉。
- 【12月生】軽やかな足取りで過ごせる星回り。恋愛運好調。金運は周りに流される浪費に注意。仕事は楽しんで取り組み吉。

※恋愛運は愛情運の一部です。恋愛運が絶好調なら愛情運も凄く良いと思ってください。老若男女、既婚の方もお楽しみください。

編集後記

- 「僕の友達、こないだテレビに出ただぜ」「それに僕のおじさん有名な学者なんだ。本も出してるぜ」「僕んちの隣には大臣が住んでるんだぜ!」「ふへん……自分が凄く奴と思われたいんだね。つまらん。 <み>
- 一昨年後半から暫く休業状態だったコラーレのカフェが昨年末に新規オープンした。カフェがなく寂しく思っていたので、さっそく出かけた。季節の Pasta やひれカツサンド、フルーツタルトも味わった。今度はカレーだよ! <くいしん坊>
- 春先のマラソン大会のエントリー時期ですね。今年も距離はバラバラですが、いくつか参加したいと思います。あっ、地元黒部の参加は悩んでいます。他の大会と大会開催期間が近いのでねえ。うーん。 <どら>
- 退屈な時間は長く感じるが好きな子という時間は短い、これが相対性理論です。と、アインシュタインはユーモア混じりに答えた。私は子供の頃の1年は長く感じるが、年を取るにつれ短く感じる。相対性理論だと思う(笑)。まさに今年が最速である。 <月がふたつ>
- もしもタイムスリップできたら、行ってみたい時代のひとつが江戸中期(の江戸の街)。今年の大河ドラマ「べらぼう」が楽しみでならない。物語はさることながら、美術の数々が見もの! これからどんな江戸が描かれるかワクワクなのだ! <パペポ>
- 今年の冬は少し雪が多い。晴れた日に外を眺めると白銀の雄大な山々が屏風のように立ち並ぶ。生まれ育った黒部、小さな頃より眺めている風景だが見飽きない。さあ今度はどの山へ出かけよう。思いが馳せる今日この頃。 <まぶた閉じればここに>